

徳島大学

スーパー英語システムの使い方

システムご利用ガイド(PC)

※スーパー英語にログインするための「ログインID」、「パスワード」は、合格通知書に記載されている「ユーザーID」「パスワード」を使用します。

「ユーザーID」「パスワード」の登録・反映までに数日かかることがありますので、この案内を受け取った2～3日後にアクセスしてください。

まずは...

- 以下のアドレスをブラウザ（Google Chrome, Microsoft Edge等）に直接入力！

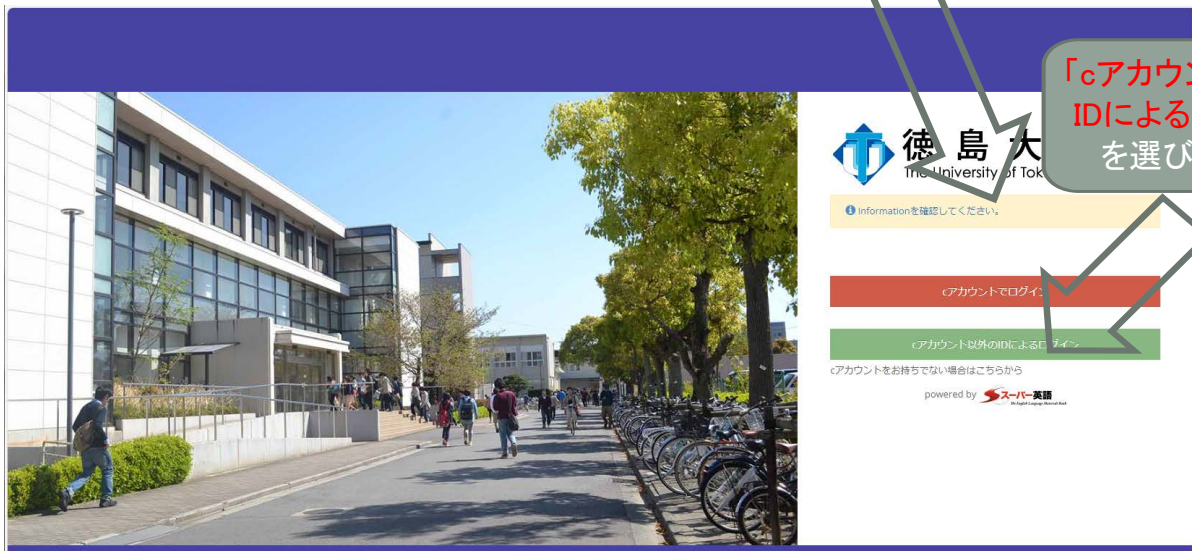
<https://tse.ait231.tokushima-u.ac.jp/student/main/login>

- または、「徳島大学」、「スーパー英語」をキーワードとして検索し、リンクをクリックする。

すると...

- この画面が出てきます。

ID及びパスワードは合格通知書に記載されている「ユーザーID」「パスワード」を入力



「アカウント以外のIDによるログイン」を選びクリック

Informationを確認してください。

アカウントでログイン

アカウント以外のIDによるログイン

アカウントをお持ちでない場合はこちらから

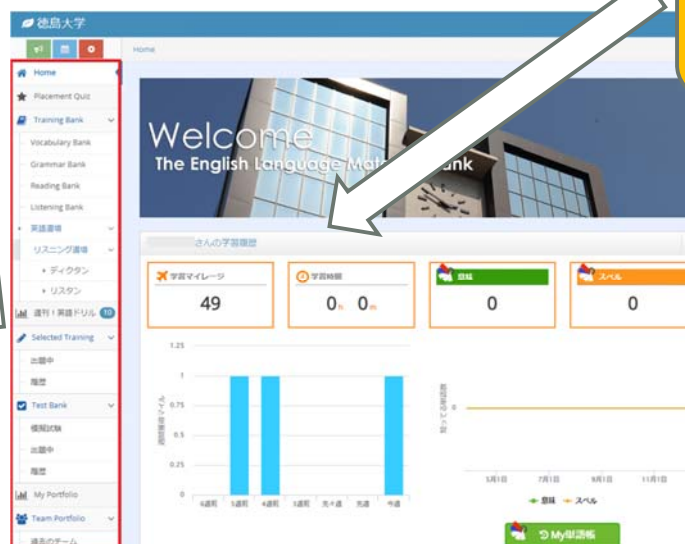
powered by スーパー英語

次に...

- この画面が出てきます！

このシステムで学習した後にもらえる学習マイルージです。

使いたいサービスをクリック！



マイルージは活動毎にポイントが異なります。学習を継続して、マイルージを増やしましょう！

My Portfolioについて

自分の学習進度や過去の学習記録を確認するためのものです。以下の8つの項目から構成されています。学習の振り返りのツールとして「My Portfolio」を活用してください。

1. 概要
2. 学習マイレージ
3. 学習時間
4. Placement Quiz
5. Vocabulary Bank
6. Training Bank 達成度
7. Selected Training
8. 英語試験スコア記録帳



基本的な使い方

- まずは、Placement Quiz で自分のレベルを測定しましょう。
 - 難しい問題や簡単な問題を使っても、あまり効果はありません。自分にあったレベルの問題から始めましょう。

- あとは、Training Bank から自分のレベルにあった問題でトレーニング開始！
 - 自分の興味があるトピックから初めてもOKです！
 - はじめの問題から解く必要はありません☆

Placement Quiz
(レベル診断)

Training Bank
(問題演習)

Placement Quiz について

まずは自分の実力を確認したうえで学習を進めていくことが重要です。4つの学習カテゴリに分類したレベル診断テストを用意しています。それぞれ10分程度の診断テストですので、学習開始前に、ぜひ1度トライしてみてください。自分のレベルを判断し、これからの学習を進めていくための教材です。

レベルは、

1～6 の 6段階で診断されます。



Training Bank について

スーパー英語のメイン学習コンテンツです。豊富なトレーニング教材を多数搭載しています。

- ◆ Vocabulary Bank ... 単語の意味とスペル学習ができる単語学習帳です。レベルや目的に合わせた単語帳を自由に選択し学習することができます。
- ◆ Grammar Bank ... 5000問を超える文法問題をレベル別、目的別に自由に学習可能です。
- ◆ Reading Bank ... TOEIC、TOEFLなどの対策として人文科学、社会科学及び自然科学などのカテゴリー別のリーディング問題を準備しています。
- ◆ Listening Bank ... TOEIC、TOEFL対策など学習目的・レベル別に編集した問題を豊富に取り揃えています。音声問題は、解説のスク립トを読む前に何度も繰り返して確認することができます。

週刊！英語ドリルについて

「週刊!英語ドリル」は、毎週新しい問題に更新して出題する英語ドリルで、学生から最もアクセス数のある人気のコースです。4種類、10コースのドリルが毎週決まった曜日に更新されます。

1. **ディクテーション**
ゲーム感覚でできるディクテーションです。リスニングの練習として、さらに基本構文や基本フレーズを身につけるのに役立ちます。
2. **ザ・文法**
「基礎文法」と「文法」の2つのレベルが用意されています。過去に勉強した文法の確認をするのに最適です。
3. **ザ・速読**
TOEFLのように読む量の多いTestにチャレンジするには、特に「速読力」を高めることが肝心です！「ザ・速読」は、速読の習慣をつけるのに役立ちます。
4. **ザ・単語力**
当然のことながら、語彙を増やすことはリーディングの力をアップさせるために必要なことです。語彙の習得こそ、週刊ドリルによる学習が最も効果的です。

